

ふじさわメールマガジン配信サービス切り替え Q&A (2025年5月12日時点)

	Q	A
1	藤沢市役所から「メルマガシステム切り替えに伴う新規登録のお願い」というメールが来ているが、市から配信しているものか。	はい。市がシステムを切り替えるため、利用者へ登録の切り替えの案内をしているものです。
2	何通も同じ案内メールが来たのだが。	このメルマガ配信サービスには5種類のメールマガジンがありますが、市民の方が登録されているメールマガジンごとに案内のメールが配信されるため、複数の同じ案内メールが届くことがあります。 また、5月12日の週と5月19日の週に、案内メールを全員に送付しますので、複数の案内メールが届きます。ご了承ください。 ※5種類 ・藤沢市議会のお知らせ ・広報ふじさわダイジェスト ・健康ナビふじさわ ・ふじさわ防災ナビ～防災・気象情報 ・休日・夜間などの急患診療（→切り替えに伴い配信終了）
3	全ての案内メールに対して空メールを送るのか。	案内メールのうちどれか1通を開いていただき、info.fujisawa-city@raidan2.ktaiwork.jpへ空メールを送信し、メールアドレスの登録手続きをしていただければ、それで完了します。（一度登録したアドレスから再度登録しようとする、「このメールアドレスは、既に登録されています」という内容のメールアドレス登録通知が表示されます。）
4	新規の登録が完了したかどうかわからなくなりました。	新規の登録が完了すると、fujisawa-city@raidan2.ktaiwork.jpから、「メールサービス登録完了」というメールが届きます。
5	登録したが、受信するメルマガの種類を変更したい、／削除したい／配信解除したい。	新規の登録が完了した際に送付された「メールサービス登録完了」のメールに、変更や配信解除のためのアドレスがリンクされていますので、そちらから手続きをしてください。
6	なぜ、今回、システムを切り替えるのか。	配信作業や費用の効率化の観点や多言語受信の設定が可能かどうかなど、総合的に判断して、切り替えるものです。
7	システム切り替えで何がかわるのか。	メールの配信元が次のアドレスに変わります。 fujisawa-city@raidan2.ktaiwork.jp
8	メルマガの種類が減るのか。	今回の切り替えのタイミングで、「休日・夜間などの急患診療」のメールマガジンが終了となり、4つになります。
9	「休日・夜間などの急患診療」のメルマガはなぜ終了するのか。	スマートフォンの普及などによりホームページから休日夜間診療所の情報を入手することが容易になっていることもあり、この機会に終了することとしました。

	Q	A
10	<p>「休日・夜間などの急患診療」については、今後どのように情報を入手できますか。</p>	<p>終了案内のメールをご確認ください。</p> <p>手段①藤沢市HP「藤沢市の休日診療」</p> <p>手段②公式LINE「藤沢市」を登録（藤沢市HP「診療案内」にリンクされる）</p> <p>手段③広報ふじさわ</p> <p>手段④ふじさわ安心ダイヤル24又は保健医療財団の診療案内システム</p>
11	<p>ふじさわ防災ナビの気象情報等について、配信内容が変わるようだが、どのように変わるのか。</p>	<p>今まで、希望する方には天気予報を配信していましたが、今回天気予報の配信は終了といたします。天気予報は様々な情報サイトでご覧いただくことができますので、そちらをご利用ください。</p> <p>以下は本市で連携しているウェザーニュースのページです。 https://weathernews.jp/onebox/tenki/kanagawa/14205/</p> <p>今後、ふじさわ防災ナビで配信する内容は、次のとおりです。</p> <p>1 気象等の情報で次のもの（気象庁発表の情報の自動連係による）</p> <p>(1)藤沢市に気象に関する特別警報（暴風雪、大雨、暴風、大雪、波浪、高潮）が発表されたとき及び解除されたとき</p> <p>(2)藤沢市に気象に関する警報（暴風雪、大雨、洪水、暴風、大雪、波浪、高潮）が発表されたとき及び解除されたとき</p> <p>(3)藤沢市に土砂災害警戒情報が発表されたとき及び解除されたとき</p> <p>(4)藤沢市に震度5弱以上の揺れが発表されたとき</p> <p>(5)相模湾又は三浦半島に津波注意報、津波警報、大津波警報が発表されたとき及び解除されたとき（津波到達予想時刻などの津波情報を含む。）</p> <p>(6)神奈川県に線状降水帯に関する予測が発表されたとき</p> <p>2 発災時等に藤沢市から発信する災害情報、避難情報等（随時）</p>